

利 用 報 告 書

課 題 名	社会心理学に於けるデータ処理
	Analysis of social psychological data
利 用 者 名	高 田 利 武 (社会学部 教授)

1. 研究目的・内容

SPSSを用いて、社会心理学実験および調査の統計処理を行なう。

2. 研究方法・計算方法

SPSSにより、因子分析、多要因分散分析等の統計処理を行うべき処、社会学部に導入されたSPSS FOR WINDOWSを使用する機会が激増した為、センターのSPSSを使用するケースは激減した。

3. 研究成果

- ①自己認識における社会的比較の機能の発達の検討
 - ②日常事態における青年・成人の社会的比較の様態
- に関して、観察および調査データを分析し、興味ある知見を得た。
(但し、SPSS FOR WINDOWSによる成果を含む。)

4. 発表・出版実績

- ①高田利武 日本社会心理学会 1996年9月
- ②高田利武 日本グループ・ダイナミックス学会 1996年11月
- ③高田利武 奈良大学総合研究所所報 1997年3月